

日本で一番多くかかっているがん、それは「大腸がん」です。



決してひとごとではありません。
誰にとっても身近な病気です。

40歳を過ぎたら、検診のタイミングです



対象：40歳以上のすべての方



目的：症状がない「早期」を見つけること

**早期の大腸がんは、痛みなどの自覚症状がほとんどありません。
だからこそ、元気なうちの検診が命を救います。**

検査はとっても簡単！便の表面をこするだけ



2日分の便をとるだけ



専用の棒で、便の表面をまんべんなくこすり取るだけ



痛みがなく、おうちでサッと終わります

もし「要精検（陽性）」になったら…

要精検（便に血が混じっていた）

~~「もう一度、
便の検査をする」
のはNG!~~



必ず
「大腸内視鏡検査
（カメラ）」を
受けてください!

放置すると、大腸がんで亡くなるリスクが**約4倍**に高まってしまいます。

大腸がん検診の流れ(まとめ)



40歳以上になったら(年1回)



自宅でカンタン便採取



異常なし →
また来年受けましょう



要精密検査 →
必ず大腸内視鏡検査へ!



大腸がん検診を毎年必ず 受けるようにしましょう!